

千葉事業所で太陽光発電システムの運用を開始しました

2023年9月15日付ニュースリリースにて、住友商事マシネックス株式会社と太陽光発電のPPA※（Power Purchase Agreement）を締結し、千葉事業所にソーラーカーポート・太陽光発電システムを設置することについてお知らせをしておりましたが、計画通り関連工事が完了し、3月27日より本システムの運用を開始いたしました。運用を開始したソーラーカーポート・太陽光発電システムの概要は、次の通りです。

設置面積	1,415m ² （約 428.8 坪、駐車区画72台分）
ソーラーパネル容量	約300kW 事業所内の総合事務所棟・研究棟の電力デマンド約7割をカバー
CO ₂ 排出量削減	年間約200トン（想定年間自家消費電力量約400MWhから計算）
契約期間	2024年3月受電開始から20年間

当社は、2030年度までにCO₂排出量(Scope1+2)を2013年度比50%削減、2050年度までにカーボンニュートラルの実現を目指しており、様々な取り組みを推進しています。本件はその一環ですが、その他にも、CO₂吸収アミン化合物や室温でセルロースを溶解できるイオン液体など、CO₂排出量削減や地球環境負荷の低減に貢献できる製品の開発に取り組んでいます。今後も自社でのCO₂排出量削減に加えて、事業を通じて、カーボンニュートラル及び持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



※PPA（Power Purchase Agreement：電力購入契約）とは、発電事業者が電力需要家の敷地等に太陽光発電設備を設置し、そこで発電した電力を電力需要家に販売する仕組みです。

以上